

平成29年度

通 常 総 会 議 案

平成29年5月26日(金) 午後3時

於 グランデ はがくれ

一般社団法人佐賀県建築士会

平成29年度通常総会次第

- 1 開 会
- 2 開会宣言
- 3 黙 祷
- 4 会長挨拶
- 5 来賓祝辞
- 6 表 彰
- 7 議長選出（定款第23条の規定により会長）
- 8 議事録署名人（定款第27条第2項の規定により議長）
- 9 議 事

審議事項

第1号議案 平成28年度収支決算の承認

報告事項

- （1）平成28年度事業及び会務の報告
- （2）平成28年度事業実施の報告
- （3）平成28年度公益目的支出計画実施の報告
- （4）平成29年度事業計画の報告
- （5）平成29年度収支予算の報告

審議事項

第2号議案 役員改選の議決

- 10 そ の 他
- 11 閉 会

一般社団法人佐賀県建築士会会長表彰

平成 29 年度 佐賀県建築士会会長表彰者

氏 名	地 区 士会名	会員年数	功 績
木村 隆次	佐賀東	38 年 9 ヶ月	昭和 53 年 6 月佐賀県建築士会に入会し、38 年 9 ヶ月間在会し現在に至っている。 平成 18 年からは、佐賀東地区の会計監査役として、大役を長期間に亘って務め上げられ、佐賀東地区の財政健全化に寄与した功績は多大である。
畑瀬 章	唐 津	38 年	平成 54 年 4 月に佐賀県建築士会に入会し、唐津地区で平成 18 年から 11 年間に亘って地区理事を歴任した。 この間、唐津地区の運営に参画し、地区基盤の確立はもとより会員の資質向上に努め、豊富な経験と技術により本会発展に寄与した功績は多大である。
東島 清司	武 雄	47 年	武雄地区建築士会会員として 47 年間在会し、その間支部理事、支部長、本会理事等の役職を歴任し、後継者の育成をはじめとして武雄地区発展に寄与した。 また、武雄地区のまちづくり事業を立ち上げ建築企画等を推進し、武雄市のまちづくり発展に尽力した貢献は多大である。
太田 繁嗣	鹿 島	25 年	建築士会在会 25 年以上となり、この間、鹿島地区の役員として 10 年間以上の活動を行い、鹿島地区の発展に大いに寄与した功績は多大である。
水城 弘子	鹿 島	27 年	建築士会に入会後、在会 27 年となり、その間、鹿島地区の役員及び本会役員として活躍された。 特に女性委員会委員長時は、女性建築士の幅広い活動や後継者の育成及び活躍を推進された功績は多大である。

第 1 号議案

平成 2 8 年度収支決算の件

第1号議案

一般社団法人 佐賀県建築士会
(様式1-1)

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,958,370	3,993,974	△ 1,035,604
未収金	8,665,800	4,986,600	3,679,200
前払金	0	1,000	△ 1,000
流動資産合計	11,624,170	8,981,574	2,642,596
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
事業積立資産	4,715,277	4,714,279	998
記念事業積立資産	7,885,439	7,883,769	1,670
特定資産合計	12,600,716	12,598,048	2,668
(3) その他固定資産			
什器備品	1	1	0
不動産(事務局)	500,356	523,932	△ 23,576
電話加入権	10,300	10,300	0
その他の固定資産合計	510,657	534,233	△ 23,576
固定資産合計	13,111,373	13,132,281	△ 20,908
資産合計	24,735,543	22,113,855	2,621,688
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,833,104	2,395,124	2,437,980
預り金	17,371	26,199	△ 8,828
未払法人税等	81,000	81,000	0
未払消費税等	624,600	669,400	△ 44,800
流動負債合計	5,556,075	3,171,723	2,384,352
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,556,075	3,171,723	2,384,352
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	19,179,468	18,942,132	237,336
一般正味財産	19,179,468	18,942,132	237,336
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	12,600,716	12,598,048	2,668
正味財産合計	19,179,468	18,942,132	237,336
負債及び正味財産合計	24,735,543	22,113,855	2,621,688

貸借対照表内訳書

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	403,597	20,560	2,534,213	2,958,370
未収金	873,800	7,663,600	128,400	8,665,800
前払金	0	0	0	0
流動資産合計	1,277,397	7,684,160	2,662,613	11,624,170
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	0
(2) 特定資産				
事業積立資産	0	4,715,277	0	4,715,277
記念事業積立資産	0	7,885,439	0	7,885,439
特定資産合計	0	12,600,716	0	12,600,716
(3) その他固定資産				
什器備品	0	0	1	1
不動産(事務局)	0	0	500,356	500,356
電話加入権	0	0	10,300	10,300
その他の固定資産合計	0	0	510,657	510,657
固定資産合計	0	12,600,716	510,657	13,111,373
資産合計	1,277,397	20,284,876	3,173,270	24,735,543
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	4,801,520	31,584	4,833,104
預り金	0	0	17,371	17,371
未払法人税等	0	0	81,000	81,000
未払消費税等	0	0	624,600	624,600
流動負債合計	0	4,801,520	754,555	5,556,075
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	0	4,801,520	754,555	5,556,075
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	0
2. 一般正味財産				
(2) その他一般正味財産	1,277,397	15,483,356	2,418,715	19,179,468
一般正味財産	1,277,397	15,483,356	2,418,715	19,179,468
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	12,600,716	0	12,600,716
正味財産合計	1,277,397	15,483,356	2,418,715	19,179,468
負債及び正味財産合計	1,277,397	20,284,876	3,173,270	24,735,543

正味財産増減計算書

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	90,000	84,000	△ 6,000
正会員受取会費	12,672,000	12,535,200	△ 136,800
準会員受取会費	470,400	472,000	1,600
賛助会員受取会費	670,000	690,000	20,000
支部賛助受取会費	34,800	34,800	0
事業収益	2,152,640	2,385,970	233,330
受講料	2,647,500	2,167,000	△ 480,500
委託金収入	11,468,343	19,666,818	8,198,475
事務手数料収入	616,680	703,292	86,612
受取民間助成金	100,000	200,000	100,000
雑収益	290,480	1,136,240	845,760
経常収益計	31,212,843	40,075,320	8,862,477
(2) 経常費用			
事業費	26,525,264	36,210,144	9,684,880
給与手当	4,250,400	5,317,806	1,067,406
福利厚生費	705,028	946,867	241,839
臨時雇賃金	215,000	233,000	18,000
広告宣伝費	117,300	60,419	△ 56,881
旅費交通費	749,765	949,604	199,839
通信運搬費	422,660	505,901	83,241
租税公課	603,000	952,700	349,700
消耗品費	381,007	785,091	404,084
機器リース料	468,651	557,627	88,976
図書購入費	779,270	285,346	△ 493,924
食糧費	180,796	143,970	△ 36,826
印刷製本費	131,040	116,528	△ 14,512
賃借料	624,254	881,562	257,308
諸謝金	913,500	1,205,462	291,962
委託費	6,230,742	12,912,115	6,681,373
支払負担金	4,056,720	3,881,030	△ 175,690
支払助成金	4,702,720	4,876,520	173,800
保険料		0	0
渉外費・交際費	268,400	137,794	△ 130,606
会議費	30,000	0	△ 30,000
減価償却費		0	0
雑費	695,011	1,460,802	765,791
管理費	4,491,674	3,627,840	△ 863,834
給与手当	1,909,600	842,194	△ 1,067,406
福利厚生費	316,766	149,966	△ 166,800
臨時雇賃金		0	0
広告宣伝費	52,700	9,581	△ 43,119
旅費交通費	135,280	1,133,640	998,360
通信運搬費	152,690	55,926	△ 96,764
租税公課	39,300	113,600	74,300
消耗品費	155,464	101,486	△ 53,978
機器リース料	210,561	88,321	△ 122,240

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
図書購入費		0	0
食糧費	24,000	76,800	52,800
印刷製本費	20,000	0	△ 20,000
賃借料	197,346	92,726	△ 104,620
諸謝金		0	0
委託費		0	0
支払負担金		0	0
支払助成金		0	0
保険料	15,350	25,100	9,750
渉外費・交際費	60,000	70,000	10,000
会議費	1,036,208	763,518	△ 272,690
減価償却費	90,000	23,576	△ 66,424
雑費	76,409	81,407	4,998
経常費用計	31,016,938	39,837,984	8,821,046
評価損益調整前経常増減額	195,905	237,336	41,431
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
固定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	195,905	237,336	41,431
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	195,905	237,336	41,431

【特記事項】

1. 共通経費は配賦しております。

正味財産増減計算書内訳書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	継続事業	その他事業(1)	その他事業(2)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	0	39,000	0	45,000	84,000
正会員受取会費	0	0	0	12,535,200	12,535,200
準会員受取会費	0	0	0	472,000	472,000
賛助会員受取会費	0	0	0	690,000	690,000
支部賛助受取会費	0	0	0	34,800	34,800
事業収益	0	2,385,970	0	0	2,385,970
受講料	2,167,000	0	0	0	2,167,000
委託金収入	3,948,998	0	15,717,820	0	19,666,818
事務手数料収入	0	666,700	36,592	0	703,292
受取民間助成金	200,000	0	0	0	200,000
雑収益	368,560	39,643	490,000	238,037	1,136,240
経常収益計	6,684,558	3,131,313	16,244,412	14,015,037	40,075,320
(2) 経常費用					
事業費	9,824,885	11,611,746	14,773,513	0	36,210,144
給与手当	2,318,018	1,347,497	1,652,291		5,317,806
福利厚生費	412,737	239,929	294,201		946,867
臨時雇賃金	120,000	52,000	61,000		233,000
広告宣伝費	26,336	15,308	18,775		60,419
旅費交通費	522,454	405,230	21,920		949,604
通信運搬費	206,821	189,378	109,702		505,901
租税公課	239,300	113,600	599,800		952,700
消耗品費	367,850	183,439	233,802		785,091
機器リース料	243,068	141,298	173,261		557,627
図書購入費	263,986	21,360	0		285,346
食糧費	77,465	1,784	64,721		143,970
印刷製本費	66,528	50,000	0		116,528
貸借料	551,032	148,336	182,194		881,562
諸謝金	991,962	50,000	163,500		1,205,462
委託費	2,300,115	0	10,612,000		12,912,115
支払負担金	300,000	3,581,030	0		3,881,030
支払助成金	440,000	4,436,520	0		4,876,520
保険料	0	0	0		0
渉外費・交際費	127,394	10,400	0		137,794
会議費	0	0	0		0
減価償却費	0	0	0		0
雑費	249,819	624,637	586,346		1,460,802
管理費	0	0	0	3,627,840	3,627,840
給与手当				842,194	842,194
福利厚生費				149,966	149,966
臨時雇賃金				0	0
広告宣伝費				9,581	9,581
旅費交通費				1,133,640	1,133,640
通信運搬費				55,926	55,926
租税公課				113,600	113,600
消耗品費				101,486	101,486
機器リース料				88,321	88,321
図書購入費				0	0
食糧費				76,800	76,800
印刷製本費				0	0
貸借料				92,726	92,726
諸謝金				0	0
委託費				0	0
支払負担金				0	0
支払助成金				0	0
保険料				25,100	25,100
渉外費・交際費				70,000	70,000
会議費				763,518	763,518
減価償却費				23,576	23,576
雑費				81,406	81,406
経常費用計	9,824,885	11,611,746	14,773,513	3,627,840	39,837,984

科 目	継続事業	その他事業(1)	その他事業(2)	法人会計	合計
評価損益調整前経常増減額	△ 3,140,327	△ 8,480,433	1,470,899	10,387,197	237,336
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
固定資産評価損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,140,327	△ 8,480,433	1,470,899	10,387,197	237,336
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産売却損	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,268,876	8,669,971	765,290	△ 11,704,137	0
当期一般正味財産増減額	△ 871,451	189,538	2,236,189	△ 1,316,940	237,336
一般正味財産期首残高	2,148,848	6,528,814	6,528,815	3,735,655	18,942,132
一般正味財産期末残高	1,277,397	6,718,352	8,765,004	2,418,715	19,179,468
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	1,277,397	6,718,352	8,765,004	2,418,715	19,179,468

【特記事項】

1. 共通経費は配賦しております。

一般社団法人 佐賀県建築士会

財 産 目 録
平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金			11,709
	普通預金	県庁支店 518592		2,522,504
	普通預金	水ヶ江支店 0130394		0
	普通預金	県庁支店 1501085		0
	普通預金	県庁支店 1512355		0
	普通預金	県庁支店 1357590		403,597
	普通預金	県庁支店 1478690		20,560
	普通預金	県庁支店 1509863		0
	普通預金	県庁支店 1366386		0
	普通預金	県庁支店 1336044		0
	未収金	支援機構	佐賀の木家受賞施設見学会	350,000
	未収金	佐賀市	佐賀市景観賞 委託金	2,000,000
	未収金	佐賀県	木材センター 佐賀県委託金収入	523,800
	未収金	唐津神社	28年度七宝丸修復業務料	5,313,600
	未収金	佐賀の木家まちづくり協議会	28年度 高校生の設計競技	350,000
	未収金	佐賀北	28年度会費 1名	14,400
	未収金	唐津地区	28年度会費 7名	84,000
	未収金	賛助会費	28年度会費 1社	30,000
流動資産合計				11,624,170
(固定資産)				
基本財産 特定資産	定期預金	県庁支店 1028403	事業積立預金	4,715,277
	定期預金	県庁支店 0215151	記念事業積立預金	5,283,889
	定期預金	県庁支店 1021530	記念事業積立預金	1,000,824
	定期預金	県庁支店 1030580	記念事業積立預金	1,600,726
	建物附属設備			500,356
その他固 定資産	器具及び備品			1
	電話加入権			10,300
固定資産合計				13,111,373
資産合計				24,735,543
(流動負債)				
	未払金	唐津地区	28年度 七宝丸修復業務費	4,772,000
	未払金	福博印刷	長3封筒 2,000枚	21,600
	未払金		A3コピー用紙 1ケース	2,183
	未払金		ラベルシール6冊 領収書6冊 振替伝票 給与明細	7,801
	未払金	支払助成金	28年度会費 佐賀北	4,320
	未払金	支払助成金	28年度会費 唐津地区	4,320
	未払金	支払助成金	28年度会費 唐津地区	4,320
	未払金	支払助成金	28年度会費 唐津地区	4,320
	未払金	支払助成金	28年度会費 唐津地区	1,440
	未払金	支払助成金	28年度会費 唐津地区	2,160
	未払金	支払助成金	唐津地区 正会員会費	8,640
	預り金	源泉所得税	事務局2名所得税預かり	17,371
	未払法人税等			81,000
	未払消費税等			624,600
流動負債合計				5,556,075
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				5,556,075
正味財産				19,179,468

一般社団法人 佐賀県建築士会

正味財産増減計算書

平成29年 3月現在 12ヶ月経過 12ヶ月集計 決算月 単位:円

科 目	講習会	設計競技費	景観整備機構	地域貢献活動	定期講習会	佐賀の木家まちづくり	特 設計競技	建築士の日の事業	小計	会報発行費
受取入会金									0	
正会員受取会費									0	
準会員受取会費									0	
賛助会員受取会費									0	
支部賛助受取会費									0	
事業収益									0	
受講料	2,167,000								2,167,000	
委託金収入	739,800	350,000	2,509,198			350,000			3,948,998	
事務手数料収入									0	
受取民間助成金	100,000							100,000	200,000	
雑収益	90,001	0	0	100,002	178,557	0	0	0	368,560	0
(経常収益計)	3,096,801	350,000	2,509,198	100,002	178,557	350,000	0	100,000	6,684,558	0
									0	
【事業費】	3,308,660	707,056	3,098,536	572,257	223,111	951,277	182,457	781,531	9,824,885	50,000
給与手当	657,708	248,645	417,083	192,500	128,333	256,666	96,250	320,833	2,318,018	0
福利厚生費	117,109	44,273	74,264	34,276	22,850	45,701	17,138	57,126	412,737	0
臨時雇賃金	120,000	0	0	0	0	0	0	0	120,000	0
広告宣伝費	7,473	2,825	4,739	2,187	1,458	2,916	1,093	3,645	26,336	0
旅費交通費	422,750	10,700	0	0	0	89,004	0	0	522,454	0
通信運搬費	94,205	16,508	27,692	12,780	8,520	19,425	6,390	21,301	206,821	0
租税公課	110,500	13,000	92,700	3,600	6,500	13,000	0	0	239,300	0
消耗品費	166,828	30,931	50,254	23,194	15,463	30,926	11,597	38,657	367,850	0
機器リース料	68,968	26,073	43,736	20,185	13,457	26,914	10,092	33,643	243,088	0
図書購入費	263,986	0	0	0	0	0	0	0	263,986	0
食糧費	68,489	6,816	0	0	0	2,160	0	0	77,465	0
印刷製本費	0	23,328	0	43,200	0	0	0	0	66,528	0
賃借料	368,258	27,372	45,915	21,191	14,127	28,255	10,595	35,319	551,032	0
諸謝金	766,962	113,000	0	0	0	102,000	10,000	0	991,962	50,000
委託費	0	0	2,300,115	0	0	0	0	0	2,300,115	0
支払負担金	0	0	0	0	0	300,000	0	0	300,000	0
支払助成金	0	0	0	200,000	0	0	0	240,000	440,000	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費・交際費	0	117,394	0	0	0	0	10,000	0	127,394	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	75,424	26,191	42,038	19,144	12,403	34,310	9,302	31,007	249,819	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【管理費】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給与手当									0	
福利厚生費									0	
臨時雇賃金									0	
広告宣伝費									0	
旅費交通費									0	
通信運搬費									0	
租税公課									0	
消耗品費									0	
機器リース料									0	
図書購入費									0	
食糧費									0	
印刷製本費									0	
賃借料									0	
諸謝金									0	
委託費									0	
支払負担金									0	
支払助成金									0	
保険料									0	
渉外費・交際費									0	
会議費									0	
減価償却費									0	
雑費									0	
									0	
(経常費用計)	3,308,660	707,056	3,098,536	572,257	223,111	951,277	182,457	781,531	9,824,885	50,000
【評価損益調整前額】	△ 211,859	△ 357,056	△ 589,338	△ 472,255	△ 44,554	△ 601,277	△ 182,457	△ 681,531	△ 3,140,327	△ 50,000
(当期経常増減額)	△ 211,859	△ 357,056	△ 589,338	△ 472,255	△ 44,554	△ 601,277	△ 182,457	△ 681,531	△ 3,140,327	△ 50,000

科 目	会報名簿 発行費	表彰費	CPD・専攻 建築士	登録・閲覧 業務	図書等頒 布	連合会助 成金	サポートセ ンター	地区関係 事業	研究集会 費	会員強化 推進費	小計
受取入会金										39,000	39,000
正会員受取会費											0
準会員受取会費											0
賛助会員受取会費											0
支部賛助受取会費											0
事業収益			2,385,970								2,385,970
受講料											0
委託金収入											0
事務手数料収入				666,700							666,700
受取民間助成金											0
雑収益	0	0	1	2,400	37,242	0	0	0	0	0	39,843
(経常収益計)	0	0	2,385,971	669,100	37,242	0	0	0	0	39,000	3,131,313
											0
【事業費】	612,027	64,549	1,427,673	156,212	25,060	3,277,005	339,649	4,209,546	1,077,081	372,944	11,611,746
給与手当	336,875	32,083	577,500	0	0	24,062	32,083	160,416	24,062	160,416	1,347,497
福利厚生費	59,983	5,712	102,828	0	0	4,284	5,712	28,563	4,284	28,563	239,929
臨時雇賃金	10,000	0	22,000	0	0	0	0	0	10,000	10,000	52,000
広告宣伝費	3,828	364	6,562	0	0	273	364	1,822	273	1,822	15,308
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	405,230	0	405,230
通信運搬費	49,474	2,130	104,448	4,160	0	1,597	2,130	10,650	1,597	13,192	189,378
租税公課	0	0	87,400	24,900	1,300	0	0	0	0	0	113,600
消耗品費	46,899	3,865	84,356	0	0	2,899	3,865	19,328	2,899	19,328	183,439
機器リース料	35,325	3,364	80,557	0	0	2,523	3,364	16,821	2,523	16,821	141,299
図書購入費	0	0	0	0	21,360	0	0	0	0	0	21,360
食糧費	0	0	1,784	0	0	0	0	0	0	0	1,784
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	50,000
賃借料	37,085	3,531	63,575	0	0	2,648	3,531	17,659	2,648	17,659	148,336
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	3,235,530	285,500	0	60,000	0	3,581,030
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	3,923,880	475,000	37,640	4,436,520
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費・交際費	0	10,400	0	0	0	0	0	0	0	0	10,400
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	32,558	3,100	316,663	127,152	2,400	3,189	3,100	30,407	38,565	67,503	624,637
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【管理費】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給与手当											0
福利厚生費											0
臨時雇賃金											0
広告宣伝費											0
旅費交通費											0
通信運搬費											0
租税公課											0
消耗品費											0
機器リース料											0
図書購入費											0
食糧費											0
印刷製本費											0
賃借料											0
諸謝金											0
委託費											0
支払負担金											0
支払助成金											0
保険料											0
渉外費・交際費											0
会議費											0
減価償却費											0
雑費											0
											0
(経常費用計)	612,027	64,549	1,427,673	156,212	25,060	3,277,005	339,649	4,209,546	1,077,081	372,944	11,611,746
【評価損益調整前】	△ 612,027	△ 64,549	958,298	512,888	12,182	△ 3,277,005	△ 339,649	△ 4,209,546	△ 1,077,081	△ 333,944	△ 8,480,433
(当期経常増減額)	△ 612,027	△ 64,549	958,298	512,888	12,182	△ 3,277,005	△ 339,649	△ 4,209,546	△ 1,077,081	△ 333,944	△ 8,480,433

科 目	試験業務 委託	唐津くんち	応急危険 度判定士 講習会	熊本地震 応急危険 度	違反パト ロール	熊本地震 住まいるダ イヤル	小計	法人会計	合計
受取入金							0	45,000	84,000
正会員受取会費							0	12,535,200	12,535,200
準会員受取会費							0	472,000	472,000
賛助会員受取会費							0	690,000	690,000
支部賛助受取会費							0	34,800	34,800
事業収益							0		2,385,970
受講料							0		2,167,000
委託金収入	3,109,320	5,313,600			32,400	7,262,500	15,717,820		19,666,818
事務手数料収入	36,592						36,592		703,292
受取民間助成金							0		200,000
雑収益	0	0	0	490,000	0	0	490,000	238,037	1,136,240
(経常収益計)	3,145,912	5,313,600	0	490,000	32,400	7,262,500	16,244,412	14,015,037	40,075,320
							0		0
【事業費】	2,865,803	4,969,264	300	759,134	31,100	6,147,912	14,773,513	0	36,210,144
給与手当	1,475,833	0	0	176,458	0	0	1,652,291		5,317,806
福利厚生費	262,782	0	0	31,419	0	0	294,201		946,867
臨時雇賃金	25,000	0	0	0	0	36,000	61,000		233,000
広告宣伝費	16,770	0	0	2,005	0	0	18,775		60,419
旅費交通費	0	0	0	0	0	21,920	21,920		949,604
通信運搬費	97,987	0	0	11,715	0	0	109,702		505,901
租税公課	117,200	197,000	0	17,900	1,100	266,600	599,800		952,700
消耗品費	182,147	0	0	51,655	0	0	233,802		785,091
機器リース料	154,758	0	0	18,503	0	0	173,261		557,627
図書購入費	0	0	0	0	0	0	0		285,346
食糧費	64,721	0	0	0	0	0	64,721		143,970
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0		116,528
賃借料	162,469	0	300	19,425	0	0	182,194		881,562
諸謝金	163,500	0	0	0	0	0	163,500		1,205,462
委託費	0	4,772,000	0	0	30,000	5,810,000	10,612,000		12,912,115
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0		3,881,030
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0		4,876,520
保険料	0	0	0	0	0	0	0		0
渉外費・交際費	0	0	0	0	0	0	0		137,794
会議費	0	0	0	0	0	0	0		0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0		0
雑費	142,636	264	0	430,054	0	13,392	586,346		1,460,802
	0	0	0	0	0	0	0		0
【管理費】	0	0	0	0	0	0	0	3,627,840	3,627,840
給与手当							0	842,194	842,194
福利厚生費							0	149,966	149,966
臨時雇賃金							0	0	0
広告宣伝費							0	9,581	9,581
旅費交通費							0	1,133,640	1,133,640
通信運搬費							0	55,926	55,926
租税公課							0	113,600	113,600
消耗品費							0	101,486	101,486
機器リース料							0	88,321	88,321
図書購入費							0	0	0
食糧費							0	76,800	76,800
印刷製本費							0	0	0
賃借料							0	92,726	92,726
諸謝金							0	0	0
委託費							0	0	0
支払負担金							0	0	0
支払助成金							0	0	0
保険料							0	25,100	25,100
渉外費・交際費							0	70,000	70,000
会議費							0	763,518	763,518
減価償却費							0	23,576	23,576
雑費							0	81,406	81,406
							0	0	0
(経常費用計)	2,865,803	4,969,264	300	759,134	31,100	6,147,912	14,773,513	3,627,840	39,837,984
【評価損益調整前額】	280,109	344,336	△ 300	△ 269,134	1,300	1,114,588	1,470,899	10,387,197	237,336
(当期経常増減額)	280,109	344,336	△ 300	△ 269,134	1,300	1,114,588	1,470,899	10,387,197	237,336

平成29年4月18日

一般社団法人佐賀県建築士会
会長 中野 昭則 様

一般社団法人佐賀県建築士会

監 事 湊 進

一般社団法人佐賀県建築士会

監 事 野口 伸守

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び公益目的支出計画実施報告書に関する監査をいたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

また、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

（3）公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

報告事項

(1) 平成28年度事業及び会務の報告

(2) 平成28年度事業実施の報告

(3) 平成28年度公益目的支出計画実施の報告

(4) 平成29年度事業計画の報告

(5) 平成29年度収支予算の報告

報告事項 (1)

平成28年度 事業及び会務報告

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

1. 事業報告

年 月 日	事 業 内 容
3.7~4.11	二級・木造建築士試験受験申込書配布 二級学科162名 製図10名 合計173名 木造学科 1名
4.7~11	二級・木造建築士試験受験申込受付審査 二級学科 92名 製図 3名 合計95名 木造学科 0名 製図 0名 インターネット受付 二級学科 34名 製図 15名 合計 49名 郵送受付 二級学科 7名 製図 1名 合計 8名
4.1~5.16	一級建築士試験受験申込書配布 学科112名 製図5名 合計117名
5.12~5.16	一級建築士試験受験申込受付審査 学科55名 製図 0名 合計55名 インターネット受付 学科64名 製図22名 合計86名 郵送受付 学科 6名 製図 1名 合計 7名
5.18	監理技術者講習会 参加者 4名 於 建設会館
6.15	監理技術者講習会 参加者 6名 於 建設会館
6.25	平成28年度九州ブロック「建築士の集い」宮崎大会 佐賀東 2 佐賀南 1 神埼 1 鳥栖 7 小城 3 伊万里 3 多久 6 武雄 4 杵島 2 鹿島 3 於 宮崎県 参加者32名
7.1~	「建築士の日」の事業 講演会、環境美化活動等 実施12地区
7.3	二級建築士「学科の試験」実施 於 佐賀県教育会館 受験者数 106名
7.6	インスペクター養成講習会 参加者 34名 於 佐賀県教育会館
7.20	監理技術者講習会 参加者 4名 於 建設会館

7. 24	一級・木造建築士「学科の試験」実施 於 佐賀県教育会館 一級受験者数 101名 木造受験者数 0名
8. 17	監理技術者講習会 参加者 2名 於 建設会館
9. 11	二級建築士「設計製図の試験」実施 学科から 38名 製図から 19名 於 佐賀県教育会館 受験者数 57名
9. 21	監理技術者講習会 参加者 3名 於 建設会館
9. 29	「建築士会技術研修」講習会 参加者 53名 (会員49名 非会員4名) 於 佐賀市文化会館 イベントホール
10. 9	1級・木造建築士 「設計製図の試験」実施 1級 学科から 15名 製図から 24名 木造 学科から 0名 製図から 0名 於 佐賀県教育会館 受験者数 39名
10. 19	建築違反防止週間公開パトロール (市委託事業) ・実施区域 佐賀市 パトロール動員者数 3名
10. 19	監理技術者講習会 参加者 3名 於 建設会館
10. 22	第59回建築士会連合会「大分大会」 佐賀東12 佐賀南7 佐賀北8 神埼1 鳥栖13 唐津18 伊万里14 武雄10 鹿島9 杵島5 小城7 多久5 連合会会長表彰者 坂口義孝氏 於 大分県 参加者109名
11. 13	第24回佐賀県下工業高等学校設計競技入賞作品表彰式 於 どんどんの森
11. 19	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名 於 佐賀市徴古館
11. 23	佐賀市景観賞 二十周年記念事業 於 アバンセホール
11. 26	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名 於 佐賀市徴古館

12. 1	二級・木造建築士試験合格発表 ・合格者 2級：25名 合格率47.17%	
12. 3	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名	於 佐賀市徴古館
12. 3	女性委員会定例会 「熊本震災支援報告と懇親会」 参加者 15名	於 佐賀市民活動プラザ
12. 10	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名	於 多久市寒鶯亭
12. 15	一級建築士試験合格発表 ・合格者 14名 合格率 12%	
12. 15～18	佐賀市景観賞 二十周年記念事業 パネル展	於 佐賀市立図書館
12. 17	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名	於 佐賀市徴古館
12. 18	工業高校設計コンペのための施設見学会 ・佐賀工業10名 ・唐津工業18名 ・北陵高校2名 ・鳥栖工業2名 参加者計 32名	於 佐賀県内
12. 21	監理技術者講習会 参加者 3名	於 建設会館
12. 24	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名	於 佐賀市徴古館
1. 9	総合資格学院合格者祝賀会 出席者 坂口副会長1名	於 鳥栖市
1. 14	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名	於 小城市
1. 16	佐賀県建設業協会 新春の集い	於 ホテルニューオータニ佐賀 会長他1名
1. 18	監理技術者講習会 参加者 2名	於 建設会館
1. 21	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名	於 小城市

1. 28	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名 於 小城市
2. 10	日建学院 合格者祝賀会 出席者 会長1名 於 佐賀市
2. 11	拡大協議会 参加者 39名 於 佐賀市
2. 15	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
2. 18	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名 於 熊本県益城町
2. 21	平成28年度 公共建築物木材利用技術セミナー 講演Ⅰ 演題「九州における森林資源と木材利用の現状」 講師：国立研究開発法人森林総合研究所九州支所 森林資源管理研究グループ 主任研究員 横田康裕 講演Ⅱ 演題「流通木材で大スパンを実現『ATAハイブリッド構法』」 講師：富士テントシート工業組合理事 ㈱ATA代表取締役 大倉義憲 意見交換会 於 グランデはがくれ 参加者81名
2. 25	佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会 参加者 32名 於 多久市
2. 26	平成28年度 一級二級建築士免許証明書交付式 ・一級建築士 8名 ・二級建築士 11名 於 建設会館 参加者 会長他8名
3. 1	北陵高校卒業式 会長出席
3. 15	監理技術者講習会 参加者 5名 於 建設会館
3. 15	産業技術学院修了式 会長出席
3. 19	女性委員会定例会 「有田町散策」 参加者 21名 於 有田町
3. 31～4. 24	二級・木造建築士試験受験申込書配布

2. 会務報告

年 月 日	事 業 内 容
4. 15	表彰委員会 1. 平成28年度 佐賀県建築士会会長表彰について 2. 平成28年度 連合会会長表彰について 3. 平成28年度 伝統的技能者表彰について 4. その他 於 建設会館 出席者 副会長他5名
4. 19	平成27年度後期会計監査 ・監事 野口伸守、洲進 於 建設会館 出席者 立会 会長他2名
4. 20	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事1名
4. 21	佐賀の木・家・まちづくり協議会 会計監査 於 佐賀県建設技術支援機構 局長1名
4. 22	三役会 1. 平成27年度 事業及び会務報告について 2. 平成27年度 事業報告について 3. 平成27年度 収支決算の承認について 4. 平成27年度 公益目的支出計画実施報告書について 5. 平成27年度 監査結果報告について 6. 平成28年度 事業計画及び収支予算について 7. 顧問、相談役及び理事選出について 8. 監事の選出について 9. 連合会長及び佐賀県建築士会会長表彰者の推薦について 10. 新規入会者承認について 於 建設会館 出席者 会長他6名
4. 22	九州ブロック 青年女性建築士協議会 於 WEB会議 出席者 青年委員長・女性委員長他1名
4. 27	総務財務委員会 1. 組織等 2. 平成27年度 事業及び会務について 3. 平成27年度 事業実施報告について 4. 平成27年度 収支決算の承認 5. 平成27年度 公益目的支出計画実施報告書 6. 平成27年度 監査結果報告(定款第36条1～5理事会、総会承認事項) 7. 平成28年度事業計画及び収支予算について (再掲) 8. 顧問、相談役及び理事選出について 9. 監事の選出について 10. 連合会長及び佐賀県建築士会会長表彰者の推薦について (理事会承認事項) 11. 新規入会者承認について 12. 第59回建築士会全国大会「大分大会」の参加について 13. 熊本地震について 於 建設会館 出席者 会長他11名

4. 27	九州ブロック 青年女性建築士協議会 於 WEB会議 出席者 青年委員長・女性委員長
5. 2	理事会 1. 組織等 2. 平成27年度 事業及び会務について 3. 平成27年度 事業実施報告について 4. 平成27年度 収支決算の承認 5. 平成27年度 公益目的支出計画実施報告書 6. 平成27年度 監査結果報告について 7. 連合会長及び佐賀県建築士会長表彰者の推薦について 8. 新規入会者承認について 9. 第59回建築士会全国大会「大分大会」の参加について 10. 熊本地震について 2、その他 於 建設会館 出席者 会長他31名
5. 10	佐賀市景観賞 於 佐賀市大和支所 出席者 川崎康広
5. 11	平成28年度佐賀の木・家・まちづくり協議会総会 於 グランデはがくれ 出席者 会長他 1 名
5. 12	ヘリテージマネージャー被災調査委員会 於 熊本県 出席者 永石
5. 20	三役会 平成28年度通常総会打合せ 於 グランデはがくれ 出席者 会長他 6 名
5. 20	平成28年度通常総会 表彰者 会長表彰〔個人〕 高橋 晋吾 議事 第1号議案 平成27年度収支決算の承認 報告事項 (1) 平成27年度事業及び会務の報告 (2) 平成27年度事業実施の報告 (3) 平成27年度公益目的支出計画実施の報告 (4) 平成28年度事業計画の報告 (5) 平成28年度収支予算の報告 第2号議案 役員改選の議決 その他 懇親会 於 グランデはがくれ 出席者51名 委任状 408名

5. 25	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 平成27年度会計監査 監事 宮田輝雄、内田要 於 建設会館 立会い 会長
5. 27	日本建築士会連合会 理事会 於 東京 出席者 会長 1名
5. 27	青年委員会 1. 新青年委員紹介 2. 副委員長選出・委嘱状交付 3. 28年度青年委員会事業計画について 4. 九州ブロック研究集会「建築士の集い」宮崎大会について 5. その他 於 商工ビル 出席者 常務理事他11名
5. 30	日本建築士会連合会役員選考委員会 於 東京 出席者 会長 1名
6. 1	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 役員会 於 建設会館 出席者 会長他2名
6. 8	平成27年度 九州ブロック会 会計監査 於 福岡県建築士会 出張者 局長 1名
6. 10	平成28年度 建設産業団体連合会 総会 於 ホテルニューオータニ佐賀 出席者 会長他1名
6. 16	九州ブロック 平成28年度 総会 於 福岡市 出席者 会長他1名
6. 16	女性委員会 1. 平成27年度 事業・収支報告について 2. 平成28年度 事業・予算計画について 3. 平成28年度 第26回女性建築士連絡協議会（奈良）のご案内 4. その他 於 建設会館 出席者 委員長他7名
6. 20	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 委員長・副委員長選出 2. 工業高校設計コンペのための出前講座について 3. 地域貢献活動基金助成募集について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講座について 5. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 6. 次回委員会について 7. その他 於 建設会館 出席者 会長他 7名
6. 21	平成28年度 日本建築士会連合会 総会 於 東京 出席者 会長

6. 23	総務財務委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状交付 2. 平成28年度事業計画について 3. 熊本地震に対する九州ブロック会及び各県建築士会の見舞金対応について 4. 熊本地震における応急危険度判定士派遣について 5. 熊本地震におけるページマネージャー調査活動について 6. 熊本地震における文化財ドクター派遣事業について 7. 熊本地震の被災住宅補修のための現場相談業務委託契約について 於 建設会館 出席者 会長他6名
6. 28	広報委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状交付 2. 平成28年度事業計画について 3. ホームページ公告掲載について 4. その他 於 建設会館 出席者 会長他7名
6. 29	平成28年度 佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 理事会および総会 ①審議事項 1. 平成27年度 事業および会務報告の承認 2. 平成27年度 収支決算報告承認及び監査報告 3. 平成28年度 事業計画（案）の審議 4. 平成28年度 収支予算（案）の審議 5. 役員改選 ②報告事項 1. 平成28年度 佐賀県費補助金交付申請書について 2. 平成28、29年度支部および事務局について 於 アバンセ 出席者 センター長他11名
7. 4	九州ブロック会 事務局引継ぎ ・福岡県建築士会事務局長1名来訪 於 建設会館 出席者 会長他1名
7. 7	技術研修委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状交付 2. 技術研修委員会、会務事業について 3. 平成28年度事業計画について 4. 監理技術者研修について 5. 平成28年度「建築士会技術研修」について 6. 公共建築物木材利用セミナーについて 7. 平成28年度建築士試験について 8. 平成28年度県下工業高校生建築設計競技について 9. その他 於 建設会館 出席者 会長他5名

7.7	CPD専攻建築士役員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状交付 2. CPD・専攻建築士委員会会務・事業について 3. 平成28年度事業計画について 於 建設会館 出席者 会長他8名
7.12	会員委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状交付 2. 平成28年度事業について ①会員委員会の会務及び年間行事予定表について ②平成28年度・29年度各委員会名簿について ③平成28年度会員増強キャンペーンについて 2. 年度別・地区別会員数の状況及び会員獲得目標設定について 3. 平成28年度版会員名簿発行について 於 建設会館 出席者 会長他7名
7.21	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 地域貢献活動基金助成募集について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講座について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 5. 次回委員会 於 商工ビル 出席者 委員長他 5名
7.29	九州ブロック会 事務局長・事務局職員会議 於 宮崎県 出席者 事務局長他1名
8.2	県立産業技術学院運営会議 於 産業技術学院 出席者 会長
8.10	平成28年度全国女性建築士連絡協議会 於 奈良県 出席者 女性委員長他1名
9.9	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 地域貢献活動基金助成募集について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講座について 5. その他 於 商工ビル 出席者 委員長他 5名
9.13	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事1名
9.15	三役会 1. 9月26日開催の理事会付託事業の検討事項 2. その他 65周年記念誌について 於 伊万里市 出席者 会長他6名

9. 26	理事会 議決事項 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 本部賛助会員入会の承認について 5. ホームページ上の広告掲載について 6. 65周年祈念誌について 報告事項 1. 事業・会務報告（4月～8月） 2. 平成28年度事業計画及び実施について 3. 「建築士の日」の事業について 4. 全国大会「大分大会」参加状況について 5. 国土交通大臣表彰及び連合会会長表彰について 6. 会員増強キャンペーンについて 7. 平成28年度建築士試験状況表について 8. 一級建築士の懲戒処分について 9. その他 於 建設会館 出席者 会長他25名
9. 29	第24回県下工業高校建築学科設計競技作品審査会 設計課題「二世帯住宅（同居または敷地内別棟）」 応募作品数 158点 佐賀工業高校75点 鳥栖工業高校38点 唐津工業高校37点 北陵高校6点 塩田工業高校2点 入賞者 塩田工業高校（佐賀県知事賞1点 銀賞1点） 佐賀工業高校（銀賞1点 銅賞1点 奨励賞2点） 唐津工業高校（銅賞1点 奨励賞1点） 北陵高校（銅賞1点） 鳥栖工業高校（奨励賞1点） 於 建設会館 出席者 竹下審査委員長 他4名
10. 12	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会について 4. その他 於 商工ビル 出席者 佐藤常務理事他 6名
10. 15	産業技術学院創立二十周年記念式典 於 多久市 出席者 会長
10. 20	会計監査（上半期） 於 建設会館 刈進 野口伸守 立会 会長他2名
10. 24	女性委員会 1. 女性委員会定例会開催について 2. 平成28年度 第26回女性建築士連絡協議会報告 3. 第59回建築士会全国大会「大分大会」報告 於 商工ビル 出席者 委員長他6名

10. 25	建築士審査会 於 佐賀県庁 出席者 会長
10. 25	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
10. 26	CPD専攻建築士委員会 1. CPD研修履歴証明発行作業について 於 建設会館 出席者 山田常務理事他6名
11. 8	広報委員会 1. 平成28年度 会報誌編纂について 2. ホームページへの公告掲載について 3. 65周年記念誌発行について 於 建設会館 出席者 犬塚副会長他5名
11. 9	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会について 4. 建築士会まちづくり活動の推進について 5. その他 於 商工ビル 出席者 委員長他 6名
11. 9	建築甲子園 審査会 佐賀工業高校 鳥栖工業高校 於 建設会館 出席者 会長他1名
11. 12	九州沖縄設計3団体懇談会セミナー 於 福岡県 出席者 会長
11. 12	九州ブロック青年女性協議会 於 福岡県 出席者 青年委員長他2名
11. 22	建築士審査会 於 佐賀県庁 出席者 会長
11. 22	空き家対策意見交換会 於 佐賀県庁 出席者 犬塚副会長
11. 25	九州ブロック会長会議 於 佐賀市 出席者 会長他3名
12. 3	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会について 4. その他 於 商工ビル 出席者 委員長他 5名
12. 8	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事 1名

12. 8	建築技術委員会 於 東京 出席者 会長
12. 9	個人情報保護法説明会 於 アバンセ 出席者 事務局長
12. 15	三役会 1. 議題 (1) 契約事業について (2) 講習会・研修会について (3) 新規入会者の承認について (4) 平成28年度前期監査報告について ・監査委員からの報告 (5) 「SAGA建設技術フェア2017」の共催について 2. 報告、連絡事項 (1) 事業・会務報告（9月～12月分） (2) 平成29年度事業計画（案）について (3) 平成28年度建築士試験状況について (4) 佐賀の木・家・まちづくり協議会事業について (5) 木材セミナーについて (6) 免許交付式日程について ・平成29年2月26日（日）10:30～ 建設会館大会議室 (7) 国土交通省住宅局長感謝状について 於 建設会館 出席者 会長他7名
1. 17	理事会 1. 議決事項 (1) 契約事業について (2) 熊本地震関連事業および支援事業について (3) 講習会・研修会について (4) 新規入会者の承認について (5) 平成28年度前期監査報告について (6) 「SAGA建設技術フェア2017」の共催について 2. 報告・連絡事項について (1) 事業・会務報告（9月～12月分） (2) 平成29年度事業計画（案）について (3) 平成28年度建築士試験状況について (4) 佐賀の木・家・まちづくり協議会事業について (5) 公共建築物木材利用技術セミナーについて (6) 免許交付式日程について ・平成29年2月26日（日） 10:30～ (7) 国土交通省住宅局長感謝状について (8) 事業計画表について (9) 一級建築士懲戒処分について (10) 特定個人情報の適正な取り扱いに関する基本方針について 於 建設会館 出席者 会長他28名

1. 26	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事 1名
2. 3	全国まちづくり委員長会議 於 東京 出席者 副委員長1名
2. 9	建築士審査会 於 長崎県 出席者 会長
2. 13	全国職員会議 於 東京 出席者 事務局1名
2. 23	在宅サポートセンター 於 はればれ 出席者 会長
2. 23	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
2. 24	九州ブロック会 会長会議 於 鹿児島県 出席者 会長
2. 25	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会について 4. 次年度の事業について 於 多久市 出席者 委員長他 5名
3. 4	全国青年委員長会議 於 東京 出席者 青年委員長
3. 6	県都市計画課事業関係打ち合わせ 於 建設会館 出席者 会長
3. 10	三役会 1. 議題 (1) 平成28年12月15日から3月9日の事業・会務報告について (2) 平成29年度事業計画（案）および予算（案）について (3) 平成29年度既存住宅状況調査技術者講習会開催について (4) 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の運営および活動推進について (5) 危機管理対策部会の設置及び運営について (6) 新規入会者の承認について 2 報告事項 (1) 「九州ブロック建築士の集い」福岡大会【6月24日（土）】について (2) 建築士会会長・連合会会長表彰について 於 唐津市 出席者 会長他6名
3. 13	林業課決算報告 於 建設会館 出席者 事務局長

3. 14	総務財務委員会 1. 議題 (1) 平成28年12月15日から3月9日の事業・会務報告について (2) 平成29年度事業計画（案）および予算（案）について (3) 平成29年度既存住宅状況調査技術者講習会開催について (4) 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の運営および活動推進について (5) 危機管理対策部会の設置及び運営について (6) 新規入会者の承認について 2 報告事項 (1) 「九州ブロック建築士の集い」福岡大会【6月24日（土）】について (2) 建築士会会長・連合会会長表彰について 於 建設会館 出席者 会長他12名
3. 23	理事会 1. 議決事項 (1) 平成28年12月15日から3月9日の事業・会務報告について (2) 平成29年度事業計画（案）および予算（案）について (3) 平成29年度既存住宅状況調査技術者講習会開催について （要綱規定設置案） (4) 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の運営および活動推進について (5) 危機管理対策部会の設置及び運営について (6) 新規入会者の承認について 2. 報告事項 (1) 「九州ブロック建築士の集い」福岡大会【6月24日（土）】について (2) 建築士会会長・連合会会長表彰について (3) 平成29年建築士試験日程について 3. その他 於 建設会館 出席者 会長他27名
3. 30	建築住宅課事業関係打ち合わせ 於 建設会館 出席者 副会長

3. 熊本地震関連 会務報告

年 月 日	事 業 内 容
4. 25～5. 5	被災建築物の応急危険度判定実施 4/25 4名 4/29 16名 4/26 9名 4/30 15名 4/27 2名 5/4 4名 4/28 21名 5/5 7名 延べ78名 於 熊本県 協力者 応急危険度判定士 会長他50名 事務局2名
5. 19	(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会 被災住宅現場相談研修会 (住まいのダイヤル) 於 日建学院佐賀校 参加者 会長他41名
5. 19～9. 6	(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会 被災住宅現場相談実施 (住まいのダイヤル) 5月(5件) 6月(175件) 7月(27件) 8月(26件) 9月(4件) 相談件数合計 237件 於 熊本県 協力者 会長他11名
5. 20～22	被災歴史的建造物一次調査 調査件数 43件 延べ28名 於 熊本県 協力者 ヘリテージマネージャー 清水理事他15名
5. 23	(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会 事務説明会 (住まいのダイヤル) 於 熊本県建築士会 出席者 事務局1名
6. 2	(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会 事務説明会 (住まいのダイヤル) 於 熊本県建築士会 出席者 事務局1名
6. 9	(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会 被災住宅現場相談研修会 (住まいのダイヤル) 於 日建学院佐賀校 参加者11名
7/2～10	文化財ドクター 熊本一次調査 調査件数 223件 調査参加者 延べ33名 於 熊本県 協力者 ヘリテージマネージャー 清水理事他17名
9. 17～18	文化財ドクター 大分一次調査 調査件数 51件 調査参加者 延べ4名 於 大分県 協力者 ヘリテージマネージャー 永石他1名
1. 20	被災建築物の応急危険度判定 反省会 於 商工ビル 参加者 会長他18名
2. 18、27	文化財ドクター 熊本二次調査 調査件数 9件 調査参加者 延べ29名 於 熊本県 協力者 ヘリテージマネージャー 犬塚副会長他26名

会 員 数 報 告

平成 29 年 4 月 1 日現在

正会員・準会員

佐賀東	114	(14)	佐賀南	112	佐賀北	111	(3)
神 埼	23	(2)	鳥 栖	88	小 城	39	(2)
多 久	39		唐 津	143	伊万里	97	(7)
武 雄	57	(2)	杵 島	31	鹿 島	59	(1)

計 913名 (準会員47名を含む)

名 誉 会 員 大 串 健 一 山 口 傳

賛 助 会 員 (本部) 29社 (69口)

顧 問 会 員 永 田 弘

相 談 役 本 告 勘 三 郎

本 部 役 員

理 事 34名

監 事 野 口 伸 守 瀧 進

会 長 中 野 昭 則

副 会 長 坂 口 義 孝 犬 塚 敏 治 福 母 秀 一

常務理事 山 田 俊 明 佐 藤 秀 樹 山 口 美 由 起

○入会者

33 名

平成29年4月1日現在

地区名	氏 名					計
佐賀東	香月善大	塚原一美	平林健太	森 雅子	古賀真一郎 (北地区より移動)	5
佐賀南	江島 文	三原季晋	岩宗和人	横尾義明	徳山鍾太	6
	千住優介					
佐賀北	橋本晃司	井手孝一 (東地区より移動)	伊藤拓也	原田悟志	井星浩孝	7
	中村雅治	佛坂奈美				
神 埼	中園雄亮					1
鳥 栖	原 万通					1
小 城						0
多 久	中村勇馬					1
唐 津	森 金充	溝上 敏男	谷口 正義	黒部功起		4
伊万里	大川井寛子	平 淳也				2
武 雄	津上能成	喜多昭一	織田剛一			3
杵 島	武富智明					1
鹿 島	植松功治	前田文明				2

○退会者

38 名

地区名	氏 名					
佐賀東	井手孝一 (北地区へ移動)	原 清	兵動勝己	南治裕人	武藤軍司	7
	原口圭二	石丸義治				
佐賀南	横尾義明	江島祐輔	荒畦行弘	金山敬昭	紀伊文雄	6
	古賀喜久男					
佐賀北	岩松一博	古川陽一	樋渡和人	山田英樹	古賀真一郎 (東地区へ移動)	5
神 埼						0
鳥 栖	樋口義啓	天野正好	手島康倫			3
小 城	中山伸弘	坂井 茂				2
多 久						0
唐 津	齊藤健次	緒方則香	野崎勝男	伊藤大延	澤田秀都	5
伊万里	菅原 眞	山浦好雄	副島源司	川口貴之	久保田義則	7
	松永義文	小松大樹				
武 雄	永代宇日出					1
杵 島						0
鹿 島	森 秀昭	田中 保				2

○死亡者

2 名

地区名	氏 名	地区名	氏 名
佐賀東	吉光千憲	佐賀南	村山義和

賛助会員名簿

名 称	口数	名 称	口数
松尾建設(株)	10	前田建設工業(株)	2
(株)中野建設	5	(有)佐賀検査サービス	1
大西工業(株)	3	(株)副島金物	1
(株)九電工 佐賀支店	3	竹下建材店	1
黒木建設(株)	3	(株)電興社	1
(株)佐電工	3	(株)永池	1
上滝建設(株)	3	山口産業(株)	1
(株)中島工務店	3	(株)やましげ	1
東島電気工事(株)	3	YKK AP(株)佐賀支店	1
(株)福岡商店	3	亀屋硝子 (株)	1
(株)ウチダ	2	ジャパンホームシールド(株)	1
唐津土建工業(株)	2	(株)建築資料研究社 佐賀支店	2
高田電機(株)	2	総合資格学院 佐賀校	5
(株)大洋建設	3	ケイミュー(株)九州営業開発室	1
(公財)佐賀県建設技術支援機構	1	以上 29社	69口

報告事項（２）

平成28年度事業実施報告

建築士の資質の維持・向上に取り組み、建築士会の財政健全化を図るとともに、公共に資する活動を掲げ、建築士の社会的評価を高める事業を以下のとおり行ないました。

1 組織に関する事業

(1) 組織の強化に関する事業

① 会員増強

★事業遂行の取り組み

今年度は、平成28年11月1日から平成29年3月31日の5ヶ月を会員増強キャンペーン期間として会員増強に取り組んだ。期間中、入会者は入会金を無料とした。（建築士資格合格発表が12月に行われ、免許交付式が2月26日に行われるため）又、地区内で開催される士会活動の際には、会員以外の方々にも声掛けを行い参加協力を依頼した。

★事業遂行の効果

新規入会13名、再入会1名があり、会員増強キャンペーンの一定の効果はあった。

今後も、さらに多くの会員入会につながるよう、組織的に取り組みたい。

※平成28年4月1日正会員920名うち準会員48名⇒平成29年3月31日正会員913名うち準会員47名

② 青年建築士、女性建築士の組織の強化

★事業遂行の取り組み

青年・女性建築士交流会、講習会、見学会等の開催及び拡大協議会への積極的な参加を募った。また、建築士の集い宮崎大会は青年・女性委員会を中心に参加した。

★事業遂行の効果

各事業の開催や参加要請に対し、各地区から積極的な参加があった。

・九州ブロック研究集会に女性委員会から8名の参加。

・第1回定例会 平成28年12月3日「熊本震災支援報告会」佐賀商工ビル
参加者15名

・第2回定例会 平成29年3月19日「有田で改修された歴史的建造物の視察」
参加者21名

・九州ブロック研究集会「建築士の集い」宮崎大会 平成28年6月25日
参加者32名

・第25回拡大協議会 「佐賀城下の歴史を知る」平成29年2月11日 佐賀市
参加者39名

定例会や協議会等を通じて会員同士の交流や情報交換が図れた。

③ 賛助会員の拡大

★事業遂行の取り組み

市民も含めた会員以外への各種講習会、建築士会の事業、親睦事業への参加呼びかけ及び新規入会勧誘。又、研修会・総会後の懇親会で新規入会の要請を行った。

★事業遂行の効果

士会主催の各種講習会への参加メリット(CPD等)の理解による参加継続につながった。各地区親睦事業であるペタンク、ゴルフ、ボーリング、ソフトボール等の大会参加を通じて、賛助会員及び建築士会員との交流並びに親睦につながり、企業協賛等の協力もいただけた。

今後は、新会員の入会促進と現会員の退会防止に努めていく。

※ 本部賛助会員数 入会 株式会社大洋建設 3口

退会 九州高圧コンクリート工業株式会社 2口

・地区別賛助会員数(H28年度名簿作成時現在)

本部(29社69口)、佐賀(23社)、神埼(0) 鳥栖(27社)、小城(15社)、多久(19社) 唐津(51社)、伊万里(19社)、武雄(31社)、杵島(0)、鹿島(10社)

(2) 新公益法人会計基準への適格な対応

★事業遂行の取り組み

新公益法人(一般社団法人)に則った会計基準での決算を行った。

★事業遂行の効果

平成27年度、平成28年度と二期連続の黒字で決算することができた。平成26年度迄は、純資産の流出が続いていたが、会費値上げや受託事業等の増により、赤字の解消が図れた。今後も継続して、財政健全化の実現に努めたい。

(3) 会員相互の親睦推進

★事業遂行の取り組み

連合会、九州ブロック、佐賀県、各地区における親睦事業の開催及び参加要請を行った。

★事業遂行の効果

全国大会大分大会、九州ブロック研究集会「建築士の集い」宮崎大会、拡大協議会in(佐賀三地区)佐賀、各地区総会・研修会・親睦事業(ゴルフ、ボーリング、ソフトボール大会等)・建築士の日事業等において、各県・各地区会員相互の交流並びに親睦推進につながった。

2 建築士制度等に関わる事業

(1) 建築士法改正関連の政省令への対応

★事業遂行の取り組み

平成27年度の建築士法及び建築基準法のような大幅な改正はなかったが、省エネ法等の改正に対して会員への啓発を行った。

★事業遂行の効果

会員への法改正の啓発、周知に努めた。

(2) 建築士の登録・閲覧等事務の適正、円滑な実施

★事業遂行の取り組み

平成 25 年 10 月 1 日から二級・木造の登録業務を行っている。

また、一級登録業務も連合会からの依頼により、登録書類等を連合会へ送付した。

★事業遂行の効果

一級・二級・木造・ともに登録業務は順調に推移し、免許証明書交付も適正に行った。

(3) 専攻建築士制度の普及・定着化及び社会的活用の推進

★事業遂行の取り組み

ホームページ告知による普及活動

更新時期の会員に対してその旨の通知を行い、引き続き更新をお願いした。

★事業遂行の効果

冊子配布等により制度の周知や普及を進めている。さらに、連合会では、専攻建築士のホームページの刷新を行い、専攻建築士の専門領域が活かされるよう、周知・普及に努めた。

また、建築行政の一助に資するべく、ブロック単位ごとの専攻建築士の登録者名簿の各自治体等への提供について引き続き検討している。各団体の認定資格は公共建築設計者情報システムの一つになった。

(4) 建築士免許証等の提示義務化によるカードの作成業務推進

★事業遂行の取り組み

平成 27 年 6 月 25 日に施行された建築士法改正により委託者からの求めに応じ建築士免許証または建築士免許証明書の提示が義務化された。このことから、携帯が可能なカード型免許証明書へのシフト推進を行った。

★事業遂行の効果

平成 28 年度のカードへの変更者数

一級 17 名、二級 13 名 計 30 名

3 継続能力開発（CPD）に関わる事業

(1) 全建築士を対象とした継続能力開発の推進

★事業遂行の取り組み

ホームページ告知による普及活動及び研修会、講習会のダイレクトメールでの啓発推進を行った。

★事業遂行の効果

毎年、確実に普及し登録増になってきた。H28(会員 28 名増)(非会員 14 名増)

(2) 行政及び他団体との協力体制の確立

★事業遂行の取り組み

佐賀県へ CPD 活用方策の働きかけを行った。

★事業遂行の効果

建築物の設計及び監理業務委託について指名競争入札を行う場合（1千万円未満の委託業務）に業務能力によって格付けした「設計等委託候補者評価名簿」の中から業務評価に応じて指名している。（県建築住宅課談）

- ・CPDの取得実績は、この「設計等委託候補者評価名簿」を作成する際（2年に1度）の評価要素の一つとして活用。
 - ・CPDに関する評価点は、過去1年間の所員の推奨単位の取得者の人数に応じて加算している。
- このことから、CPDは業務評価に反映され、一定の効果が出てきた。

4 建築士の資質向上

(1) 建築士に課せられる定期講習会の開催

★事業遂行の取り組み

平成28年度は、（一社）佐賀県建築士事務所協会が開催した。

★事業遂行の効果

開催期日：平成28年10月12日

開催場所：佐賀市文化会館

受講者数：78名

(2) 法制度改正に伴う講習会の開催

★事業遂行の取り組み

建築基準法の改正講習会や建築士法改正講習会等大幅な改正はなかったが、国、県市町からの通知文や説明会をホームページやチラシ配布により会員建築士に受講を促した。

★事業遂行の効果

会員への法制度改正等を周知、啓発し、建築士の資質向上を図った。

(3) 建築士を対象とした技術等講習会、後援会の開催

★事業遂行の取り組み

「建築士会技術研修」平成28年9月29日（木）

佐賀市文化会館

「公共建築物木材利用セミナー」平成29年2月21日（火）

グランデはがくれ

★事業遂行の効果

「建築士会技術研修」平成28年9月29日（木）

受講者 53名（会員：49名、非会員4名）

「公共建築物木材利用セミナー」平成29年2月21日（火）

受講者 81名

(4) 建築施工従事者の「監理技術者講習会」開催

★事業遂行の取り組み

「監理技術者講習」毎月第三水曜日開催

平成28年5月～平成29年3月まで10ヶ月開催（建設会館大会議室）

★事業遂行の効果

受講者の増加が課題。後発の講習のため、多くの建築施工従事者に周知啓発を行う必要があり、今後とも、該当者の確保に努めたい。

「監理技術者講習」毎月第三水曜日

受講者 33 名

(5) 会員の「インスペクター養成講座」開催

★事業遂行の取り組み

「建築士会インスペクター養成講座」平成 28 年 7 月 6 日

佐賀県教育会館

★事業遂行の効果

「建築士会インスペクター養成講座」平成 28 年 7 月 6 日

佐賀県教育会館 受講者 35 名

5 表 彰

(1) 国家褒章、国土交通大臣、知事表彰、連合会表彰

★事業遂行の取り組み

平成 28 年度表彰委員会を 1 回開催し、表彰者の推薦等を行った。

連合会会長表彰推薦 1 名

伝統的技能者推薦 1 名

★事業遂行の効果

・平成 28 年 10 月 22 日第 59 回建築士全国大会において連合会会長及び伝統的技能者が表彰された。

・国土交通大臣表彰は、平成 28 年 7 月 11 日に受賞。(清水耕一郎氏)

(2) 士会、功労者及び永年会員表彰

★事業遂行の取り組み

建築士会会長推薦 個人 1 名

★事業遂行の効果

・平成 28 年度佐賀県建築士会総会において個人 1 名を表彰した。

6 広報、情報に関する事業

(1) 連合会、情報ネットワークの活用

★事業遂行の取り組み

広報委員会との協力による定期的なホームページの更新及び連合会、士会内外の情報・広報の提供を会員に行なった。

★事業遂行の効果

連合会、建築士会内外の情報・広報のスピーディーな伝達並びに他組織とのコミュニケーションにもつながった。

今後とも、電子媒体（インターネット、電子メール等）を利用した情報伝達、広報の運営を継続、拡大し、組織活動の効率化・迅速化につなげていく。

(2) 会報誌の発行（ホームページ掲載）

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀建築士会報をホームページのブログで発行した。
- ・建築士会の会員活動をブログに掲載し、情報提供を行った。

★事業遂行の効果

- ・会報誌をブログに掲載するとともに、会員への情報提供を行った。
- ・平成28年度版「Facebookで振り返る！（一社）佐賀県建築士会」をブログに掲載した。

(3) 会員名簿の発行（各地区へCDファイル配布）

★事業遂行の取り組み

- ・会員名簿は、電子媒体にて作成。（定款・施行規則・規定・規程類を新たに追加）

★事業遂行の効果

- ・会員名簿はCDにて各地区会長及び理事に送付（平成28年12月13日付）した。
個人情報保護のため、メールアドレスは事務局で管理し会員名簿には記載しなかった。
平成29年度も、引続き本部よりの総会出席案内はがき等による会員データの整備を含め充実させていきたい。

7 会員活動に関する事業

(1) 建築士集会への参加

★事業遂行の取り組み

- ・全国大会大分大会は、九州管内での開催であるため、本部からの要請や地区助成金の増額で対応した。（平成28年10月22日開催）
- ・建築士の集いは、宮崎大会の広報及び情報発信並びに募集を行った。

（平成28年6月25日開催）

★事業遂行の効果

- ・全国大会大分大会には、107名の会員が参加した。
- ・建築士の集い宮崎大会には、全体471名うち佐賀県32名が参加した。

(2) ドライクリーニング工場に対する実態調査への対応

★事業遂行の取り組み

- ・（一社）新・建築士制度普及協会と業務請負契約締結（平成28年7月1日）。

★事業遂行の効果

- ・業務実績なし。

(3) 青年建築士、女性建築士の事業の推進

★事業遂行の取り組み

〔青年〕会員拡大の取り組み（免許交付式でのPR）

拡大協議会の開催

- ・第25回拡大協議会 in 佐賀「佐賀城下の歴史を知る」

開催日時：平成 29 年 2 月 11 日 13：30～17：30

場 所：建設会館大会議室～佐賀市内

〔女性〕定例会・・・平成 28 年度 2 回開催

★事業遂行の効果

・〔青年〕免許交付式時の新規入会者 11 名

・〔青年〕拡大協議会の参加者数 39 名

・〔女性〕第 1 回定例会、「熊本震災報告と懇親会」

開催日時：平成 28 年 12 月 3 日（土）18：15～19：30 参加者 15 名

震災においては支援に行けなかった女性建築士が多く、震災報告はとても深いテーマだった。佐賀では何ができるかを考えるきっかけとなった。

・〔女性〕第 2 回定例会、「有田にて改修された歴史的建造物等を見学」

開催日時：平成 29 年 3 月 19 日（日）10：00～15：00 参加者 21 名

有田での定例会は、様々な手法で改修されている歴史的建造物を見学。

内容も充実しており、久々に定例会に参加された女性会員もいた。

定例会を通して、会員同士の交流、情報交換が図れた。

(4) まちづくり情報交流等の推進

★事業遂行の取り組み

（一社）佐賀県建築士会は佐賀県、佐賀市から景観整備機構の指定を受け、これまで景観まちづくりに関する取組を行ってきた。

平成 28 年度は、佐賀県の委託による美しい景観づくり交流機会創出事業及び佐賀市の委託による佐賀市景観形成啓発事業支援業務を実施した。

対象者：会員及び一般市民

日 時：平成 28 年 11 月 23 日

場 所：佐賀市（アバンセ）

★事業遂行の効果

佐賀県、佐賀市と連携し、講演会、事例発表、意見交換、パネル展示等を開催することで、建物景観を含め、県民や市民へのアピールが図れた。

(5) 見学会及び研修会の開催

★事業遂行の取り組み

「熊本震災報告と懇親会」

開催日時：平成 28 年 12 月 3 日（土）18：15～19：30 参加者 15 名

震災においては、支援に行けなかった女性建築士が多く、震災報告はとても深いテーマだった。佐賀では何ができるかを考えるきっかけとなった。

「有田にて改修された歴史的建造物等を見学」

開催日時：平成 29 年 3 月 19 日（日）10：00～15：00 参加者 21 名

有田での定例会は、様々な手法で改修されている歴史的建造物を見学。

★事業遂行の効果

委員同志の交流と活発な意見交換ができた。

(6) 建築士の日「7月1日」行事の推進

★事業遂行の取り組み

各地区において各々地域の実情や特性を活かした活動、記念事業を開催した。

★事業遂行の効果

地区の中で建築士会の広報やアピールを展開した。

- ・佐賀3地区 佐賀市景観ウォッチング
- ・神埼地区 吉野ヶ里公園周辺清掃活動
- ・鳥栖地区 ちびっ子大工さん塾(6歳児対象)
- ・小城地区 住宅相談(市民1日行政相談所)
- ・多久地区 熊本地震での「応急危険度判定」活動と被災状況報告会
- ・唐津地区 唐津市東の浜海水浴場清掃活動
- ・伊万里地区 「ウインドーディスプレイ甲子園」見学及び有田皿山重要伝建群模型キッド作成
- ・武雄地区 如蘭塾の見学会及び武雄競輪場現場の見学会
- ・杵島地区 歌垣公園清掃美化活動及び見学会
- ・鹿島地区 建築士会の活動DVD放映、伝建地区内の修理・保存の見学及び説明、伝統技実演、体験作業、塩田工業建築科2年生との交流

(7) 佐賀の建物研究(価値ある建物の調査の保存と記録)

★事業遂行の取り組み

地域貢献活動の一環で千代雀酒造の建物を広く一般に紹介する事業を行なった。

★事業遂行の効果

千代雀酒造の建物とフォトコンテストにより建物のすばらしさや現状を多くの人に周知することができ、今後の歴史的建造物の活動のヒントを得られた。

平成28年11月5日～11月6日 見学者132名

(8) 地区事業に対する協賛及び助成

★事業遂行の取り組み

入会金・会費徴収事務に対し、助成をした。(入会金2/3 会費3.0/10)

★事業遂行の効果

地区運営費の一助になった。

(9) 建築士賠償責任保障制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(10) 建築士工事賠償責任保障制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(11) 住宅瑕疵担保履行制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(12) 地域貢献活動センターの事業推進

★事業遂行の取り組み

まちづくり活動団体を支援するため、助成対象活動団体を募集した。

★事業遂行の効果

下記1団体に助成した。

- ・NPO法人地域文化財研究室まちのつぎて(200,000円)

フォトコンテストとその関連イベントを通して、千代雀酒造の建物のすばらしさと現状を広く一般の人に周知することができた。

(13) 景観整備機構活動の事業推進

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀市建設部都市デザイン課・・・佐賀市景観形成啓発事業支援業務委託

委託期間 : 平成28年4月15日～平成29年3月21日

委託料 : ￥2,000,000-

- ・佐賀県都市計画課・・・・・・美しい景観づくり交流機会創出事業業務委託

委託期間 : 平成28年11月1日～平成28年12月7日

委託料 : ￥509,198-

★事業遂行の効果

佐賀県と佐賀市の両事業は完了した。

8 行政、関係団体との協力事業

(1) 国及び地方公共団体、関係団体への協力及び事業の受託業務の推進

★事業遂行の取り組み

- ・公共建築物木材利用技術セミナー開催業務委託(佐賀県)
- ・佐賀市景観形成啓発事業支援業務委託(佐賀市)
- ・一級、二級、木造建築士試験業務委託(建築技術教育普及センター)
- ・一級建築士登録等事務の業務委託(日本建築士会連合会)
- ・建築甲子園(日本建築士会連合会)
- ・住宅建築技術高度化・展開推進事業(佐賀県建設技術支援機構)
- ・高校生設計競技(佐賀の木・家・まちづくり協議会)

- ・佐賀の木・家・まちづくり賞受賞施設見学会（佐賀の木・家・まちづくり協議会）
- ・唐津くんち曳山保存修理設計管理業務委託（唐津神社）
- ・建築士定期講習実施等業務委託（日本建築士会連合会）
- ・熊本地震の被災住宅補修のための現場相談業務（住宅瑕疵担保責任保険協会）
- ・美しい景観づくり交流機会創出事業業務委託（佐賀県）
- ・監理技術者講習会（日本建築士会連合会）

★事業遂行の効果

- ・関係団体と連携し、平成 28 年度全ての事業が完了した。

(2) 一級・二級・木造建築士試験業務の受託 業務

★事業遂行の取り組み

- ・一級
 - 学科 平成 28 年 7 月 24 日
 - 受験者 101 名（15 名合格）
 - 製図 平成 28 年 10 月 9 日
 - 受験者 38 名（14 名合格）
- ・木造
 - 学科 平成 28 年 7 月 24 日
 - 受験者 なし
 - 製図 平成 28 年 10 月 9 日
 - 受験者 なし
- ・二級
 - 学科 平成 28 年 7 月 3 日
 - 受験者 106 名（39 名合格）
 - 製図 平成 28 年 9 月 11 日
 - 受験者 52 名（25 名合格）

★事業遂行の効果

一級・二級・木造試験を業務受託することで、建築士会の醸成と PR に繋がった。

(3) 違反建築防止週間への協力

★事業遂行の取り組み

違反建築防止週間（平成 28 年 10 月 15 日～10 月 21 日）に佐賀市と連携し、公開建築パトロールを 10 月 19 日に実施した。

協力参加人員 3 名

★事業遂行の効果

佐賀市内を 3 箇所に分割して、公開建築パトロールを実施し、違反建築の防止、工事現場における確認表示の徹底、適切な工事監理の指導ができた。

(4) 「佐賀県安全住まいづくりサポートセンター」事業への協力

★事業遂行の取り組み

佐賀県安全住まいづくりサポートセンターは、住宅の安全な住まいづくりについて啓発、相談、指導を行い、健康で安心な環境整備の推進を図っている。

平成 28 年度は、(一社) 佐賀県建築士事務所協会が担当で対応した。

★事業遂行の効果

佐賀県における住宅の安全な住まいづくりについて啓発、相談、指導を通じて、県民にわかりやすく住宅に関する情報を提供することにより、県内の住環境のバリアフリー化や耐震化等を誘導してきた。

平成 28 年度は (一社) 佐賀県建築士事務所協会に対応した。

(5) 佐賀の木・家・まちづくり協議会への協力

★事業遂行の取り組み

県下工業高校建築設計競技大会、佐賀の木・家・まちづくり賞受賞施設見学会の 2 事業に取り組んだ。

★事業遂行の効果

- ・建築を学ぶ高校生へ木造住宅の設計を通して、建築への関心や醸成を育むことができた。
- ・佐賀の地域性や市街地の環境・景観に配慮した快適な建築・空間づくりや魅力あるまちづくりによって賞を受賞した施設を高校生に見学させることで、建築への関心を育むことができた。

(6) 「佐賀県ヘリテージマネージャー協議会〔仮称〕」設立及び運営

★事業遂行の取り組み

- ・第 2 回佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会の開催

日 時：平成 28 年 11 月 19 日～平成 29 年 2 月 25 日

場 所：佐賀市、多久市、小城市、熊本県

対象者：建築士及び士会会員

★事業遂行の効果

- ・第 2 回ヘリテージマネージャー養成講習会においてヘリテージマネージャーの育成と既受講者のスキルアップの講習を行うことができた。参加者：32 名

(7) 建築士を目指す高校生を対象としたコンペ「建築甲子園」の参加推進

★事業遂行の取り組み

平成 28 年 4 月から 10 月まで募集を行った。(公益社団法人日本建築士会連合会主催) 県内 2 校の 2 作品の応募、審査員の厳正な審査の結果、佐賀工業高校の「仮暮らしから定住へ～炭鉱長屋リノベーション 2～」を県代表として選考し、公益社団法人日本建築士会連合会に推薦した。

★事業遂行の効果

建築甲子園の応募校は 2 校であったが、建築士を目指す高校生への涵養が図れた。また、応募作品が奨励賞を受賞した。

報告事項（3）

平成29年5月31日

佐賀県知事

山口 祥義殿

法人の名称 一般社団法人佐賀県建築士会

代表者の氏名 中野 昭則

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり 平成28 年度（平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1:法人の基本情報】

法人コード	A014752
法人名	一般社団法人佐賀県建築士会

1. 基本情報

フリガナ		イツパンシャダンハウジンサガケンケンチクシカイ		
法人の名称		一般社団法人佐賀県建築士会		
主たる事務所の住所及び連絡先	住所	〒8400041佐賀県佐賀市城内2丁目2番37号		
	代表電話番号	0952-26-2198(内線) FAX番号0952-26-2248		
	代表メールアドレス	LEE07657@nifty.ne.jp		
	ホームページアドレス	http://homepage2.nifty.com/kshikai-saga/		
代表者の氏名		中野 昭則		
事業年度		04月01日～03月31日		
担当者注	氏名(又は名称)	中野 昭則	役職(又は担当者名)	会長
	電話番号	0952-26-2198	FAX番号	0952-26-2248
	電子メールアドレス	LEE07657@nifty.ne.jp		
事業の概要		本会は、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善を図り、会員相互の和親協力等を講じ、もって公共の福祉、地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする。		

注：代理人による提出の場合は委任状を添付し、代理人が法人の場合は「氏名」の欄に名称を、「役職」欄に担当者名を記載してください。

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成28 年度(2016/4/1 から 2017/3/31 までの概要】

1. 公益目的財産額	19,518,265円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2)-(3))	6,949,454円
(1)前事業年度末日の公益目的収支差額	3,809,127円
(2)当該事業年度の公益目的支出の額	9,824,885円
(3)当該事業年度の実施事業収入の額	6,684,558円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	12,568,811円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	
(1)建築士及び建築関連人材の教育事業(ア)委託を受けて行う講習会等事業の定期講習会の実施主体は、当年度は一般社団法人佐賀県建築士事務所協会であった。(隔年で実施主体を担当している。)そのため、当該事業に係る収入および支出はすべて、一般社団法人佐賀県建築士事務所協会にて処理をされており、残額の収益のみ受け入れを行っている。 なお、実施期間に影響はないと考える。	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	(1)計画上の完了見込み	平成37年3月31日
	(2)(1)より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	19,518,265円	19,518,265円	19,518,265円	19,518,265円	19,518,265円
公益目的収支差額	5,100,183円	3,809,127円	6,800,244円	6,949,454円	8,500,305円
公益目的支出の額	10,424,061円	10,120,595円	10,424,061円	9,824,885円	10,424,061円
実施事業収入の額	8,724,000円	9,499,353円	8,724,000円	6,684,558円	8,724,000円
公益目的財産残額	14,418,082円	15,709,138円	12,718,021円	12,568,811円	11,017,960円

注:前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継1	地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする事業

(1)計画記載事項

事業の概要
当該事業は下記により構成される。 (1)建築士及び建築関連人材の教育事業 (ア)委託を受けて行う講習会等事業 (イ)その他の講習会等事業 (2)地域の活性化を図る事業 (ア)県下工業高校等設計競技 (イ)建築甲子園 (ウ)講習会、研修会事業 (エ)各地区単位でのイベント活動 【事業の内容】 (1)建築士及び建築関連人材の教育事業 (ア)委託を受けて行う講習会等事業 (目的)平成18年12月20日に公布された新建築士法では、建築士事務所に属する建築士は、3年ごとの建築士定期講習が義務付けられます。また、本事業は建築士の技能の向上を図り、建築士としての品位の保持及び資質の向上を図ることで、建築主の利益の保護を支援するものである。しかし、登録講習機関である(公財)建築技術教育普及センターでは各都道府県単位での実地講習会の開催が担保できないため、公益社団法人日本建築士会連合会が各都道府県での実地講習会の実施を担保するために委託を受けている。 ※登録講習機関は、国土交通大臣に講習の実施に関する事務を行おうとする旨の申請を行い、建築士法で定めた基準のすべてに適合していると認められ登録された者により実施できることとされている登録機関。 (内容) 建築技術に関する講習を開催し、技能等の習得の度合いを確認するために終了考査を実施する業務を行っている。具体的には、講習会の告知(基本計画書の作成、講習実施計画書の作成、講習案内の作成配布、ポスターの作成配布)や講習会の申し込みの受付、講習会の実施(会場の確保、講師の推薦、講義の実施)を行っている。また当該事業は、一般社団法人佐賀県建築士事務所協会と1年毎に交互に実施している。 (当該事業が継続事業に該当すると判断した理由) 登録講習機関である(公財)建築技術教育普及センターでは各都道府県単位での実地講習会の開催が担保できないため、公益社団法人日本建築士会連合会が各都道府県での実地講習会の実施を担保するために委託を受けているため、実質的に隣接に近い契約と考える。また、講師の選出は各都道府県建築士会が選出をできるようになっていること、基本的に(株)日建学院はDVD講習であるのに対し、(公財)建築技術教育普及センターは対面講習での実施が仕様となっている。(対面講習には人対面で直接教えるため、学習者の修得度などが詳しくわかるため、理解度に応じて柔軟な対応ができるようにしている。)他には、2回目以降の受講対象者へ「プレ印字版申込書」(※前回受講時の受講者情報が既に記載されている申込書、記入の手間が省ける)を送付しており、未受講者が出ないように努力していることなど、本会としても参加者の技能を高め、公益性を高めるために努めている。 (対象者) 県内の建築士事務所に所属する建築士および所属することを予定する建築士。建築物の設計に関する業務等に従事した者、管理建築士になることを予定する者。建築士事務所に所属する建築士及び建築および防災関係の行政職員。(会員以外も含む) ※管理建築士:建築士事務所を管理する建築士 (財源) 委託金収入(公益社団法人日本建築士会連合会) (平成23年度実績) ・平成23年6月29日 佐賀市文化会館 参加者152名 委託金1,032,612円 内容(テーマ):建築物の建築に関する法令に関する科目など 講師:土木事務所建築課職員、武雄市土木事務所管理課職員等 受講料:15,750円 ※受講料は、直接、(財)建築技術教育普及センターに支払われる。 ・平成24年1月31日 佐賀市文化会館 参加者165名 委託金1,134,515円 内容(テーマ):建築物の建築に関する法令に関する科目など 講師:土木事務所建築課職員、武雄市土木事務所管理課職員等 受講料:15,750円 ※受講料は、直接、(財)建築技術教育普及センターに支払われる。 (1)建築士及び建築関連人材の教育事業 (イ)その他の講習会等事業 (目的) 当該事業は建築士の技能の向上を図り、建築士としての品位の保持及び資質の向上を図ることで、建築主の利益の保護を支援するものである。 (内容) 建築基準法及び建築士法並びに建築に必要な知識、技能の向上を図るための建築技術に関する講習を実施している。 (対象者) 県内の建築士事務所に所属する建築士および所属することを予定する建築士。建築物の設計に関する業務等に従事した者、管理建築士になることを予定する者。建築士事務所に所属する建築士及び建築および防災関係の行政職員。(会員外も含む) (財源) 受講料収入

(平成23年度実績)

・「建築確認手続き等の運用改善及び規制改革等の要請への対応」講習会

日時:平成23年5月18日(佐賀市民会館)

受講者:158名(内、非会員11名)

内容(テーマ):建築確認手続きの流れの説明など

講師:(株)洪江建築設計事務所

参加料:会員3,000円 非会員4,000円

・すべての建築士のための総合研修

日時:平成23年10月6日(佐賀市文化会館)

受講者:136名(内、非会員不明)

内容(テーマ):戸建住宅の設計から維持管理の進め方など

講師:(株)アルセッド建築研究所、佐賀県地球温暖化対策室他

参加料:会員12,000円 非会員18,000円

・「建築確認申請マニュアル2011」講習会

日時:平成23年12月13日(佐賀市文化会館)

受講者:110名(内、非会員不明)

内容(テーマ):申請内容の説明など

講師:佐賀県建築住宅課職員

参加料:会員10,000円 非会員15,000円

(2)地域の活性化を図る事業

(ア)県下工業高校等設計競技

(目的)

将来の日本の建築を担う建築教育課程のある工業高校・高等学校の生徒を対象に、研究・創作活動に携わる大会を通じて、創造する喜びや発想力の向上を図るとともに、将来信頼される技術者として技術や知識・倫理観等を育むことを目的としている。

(内容)

当該事業は、建築教育課程のある工業高校・高等学校を対象に各テーマに基づいた、図面・スケッチによる表現や文章記述による表現を審査し、優秀作品の表彰を行う事業である。

(参加対象者)

建築教育課程のある工業高校等

(選考方法)

・審査委員

九州大学大学院教授(現九州大学名誉教授)、佐賀県県土づくり本部建築住宅課職員、佐賀県建設業協会建築委員長、佐賀県建築士事務所協会会長、佐賀県建築士会会長を含む5名により審査を行う。

・選考基準

テーマに対する理解度、提案度、表現力を総合的に評価する。

・最終決定の方法

審査委員全員の合議により決定する。また、直接の利害関係者の排除として、用紙や図面等には学校名や氏名等の応募者が特定できるような表示は排除している。

(財源)

委託金収入(佐賀の木・家・まちづくり協議会)

(当該事業が継続事業に該当すると判断した理由)

当該事業は、「佐賀の木・家・まちづくり協議会」からの委託事業であるが、委託内容は、委託期間や実施概要といった最低限の条件が提示されるだけで、事業内容(テーマ、作品の募集方法、選考方法など)の詳細は本会が決定しており、事業の公益性を高めるため利害関係者の排除や多くの対象校へ参加を呼び掛ける等して工夫していることから、継続事業になると考える。

(平成23年度実績)

・第19回県下工業高校建築学科設計競技

設計課題:「わが町の公民館」

応募校:佐賀工業高校、鳥栖工業高校、唐津工業高校

応募作品数:115点

委託金:350,000円

入賞者:1校(佐賀工業高校)

(2)地域の活性化を図る事業

(イ)建築甲子園

(目的)

将来の日本の建築を担う建築教育課程のある工業高校・高等学校の生徒を対象に、研究・創作活動に携わる大会を通じて、創造する喜びや発想力の向上を図るとともに、将来信頼される技術者として技術や知識・倫理観等を育むことを目的としている。

(内容)

当該事業は、建築教育課程のある工業高校・高等学校を対象に各テーマに基づいた、図面・スケッチによる表現や文章記述による表現を審査し、優秀作品の表彰を行う事業であり、公益社団法人日本建築士会連合会と全国都道府県建築士会の主催により実施している。応募された作品は、まず、各都道府県単位で実施する県大会予選で審査を行い、県大会予選で選抜された作品が全国選手権大会に提出されている。本会では、当該事業の佐賀県大会予選(佐賀県における作品募集、応募作品の審査など)を担当、実施している。

(参加対象者)

建築教育課程のある工業高校等

(選考方法)

・審査委員

佐賀県県土づくり本部建築住宅課職員、佐賀県建築士会会長を含む5名により審査を行う。

・選考基準

テーマに対する理解度、提案度、表現力を総合的に評価する。

・最終決定の方法

審査委員全員の合議により決定する。また、直接の利害関係者の排除として、用紙や図面等には学校名や氏名等の応募者が特定できるような表示は排除している。

(財源)
特定の財源なし

(平成23年度実績)
設計課題:「地域のくらし」
応募校:佐賀工業高校、唐津工業高校
応募作品数:2点
(全国大会へ1点)

(2)地域の活性化を図る事業

(ウ)講習会、研修会事業

(目的)

県内各市町における居住者に地域の景観を再度認識・学習してもらい、各市町の特性を生かした地域の景観づくりを行うことが、地域住民に潤いと安らぎを与え、豊かな県民生活と文化の向上に寄与すると考えている。

(概要)

継続的に地域の景観づくりに取り組む人材を養成するため、研修会や情報提供を行い、地域の景観づくりの推進を行っている。

(内容)

・参加者募集及び募集チラシの作成

・ワークショップ(※1)の企画・運営

※1一方通行的な知や技術の伝達でなく、参加者が自ら参加・体験し、グループの相互作用の中で何かを学びあったり創り出したりする、双方向的な学びと創造のスタイルとして定義されている。

(事業の対象者)

地域の景観まちづくりに関心を持つ市民

(財源)

委託金収入(佐賀県県土づくり本部まちづくり推進課、佐賀市建設部都市デザイン課)

(当該事業が継続事業に該当すると判断した理由)

当該事業は、景観整備機構として指定された団体に委託される事業であり、本会は、景観法に基づき指定された佐賀県唯一の団体である。また、佐賀県から当該事業内容の基本的な枠組みのみ示され、具体的にどのような事業を実施するかは、法人の知識、経験等の人的資源等を活用し、法人が創意工夫し、企画立案から事業実施まで行っている。例えば、仕様書では、「地域の景観づくりの先導的な役割を担い、かつ、地域において継続的に景観づくりに取り組む景観まちづくりリーダーを養成すること」と示され、この目的を達成するために、勉強会などを実施しているため継続事業に該当すると考える。

(平成23年度実績)

内容:ワークショップの企画・運営等

テーマ:「景観まちづくりリーダー養成ワークショップ」—おぎの街中お宝景観探し!—

講師:後藤隆太郎(佐賀大学准教授)

参加者:43名

委託金:588,000円

参加料:無料

(2)地域の活性化を図る事業

(エ)各地区単位でのイベント活動

(目的)

県内各市町における居住者を対象に建築関連のイベントを行い、地域住民に潤いと安らぎを与え、豊かな県民生活と文化の向上に寄与すると考えている。

(内容)

本会の会員が7月1日(建築士の日)に合わせて、住宅相談会や工作、清掃活動、研修会等を開催している。

(事業の対象者)

一般の方

(財源)

受取助成金(公益社団法人日本建築士会連合会)

(平成23年度実績)

公益社団法人日本建築士会連合会より助成金200,000円

・伊万里地区 親子工作教室(エコグッズの作成)参加料:無料

・鹿島地区 高校生と合同研修会(保存工事完了の住宅商会)参加料:無料

・佐賀地区 清掃活動(空き缶・ゴミ拾い)参加料:無料

(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	10,424,061円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	8,724,000円

(2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
別紙のとおり	

(1)当該事業に係る公益目的支出の額	9,824,885円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	6,684,558円
(3)((1)-(2))の額	3,140,327円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	9,824,885円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	6,684,558円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	
(1)建築士及び建築関連人材の教育事業(ア)委託を受けて行う講習会等事業の定期講習会の実施主体は、当年度は一般社団法人佐賀県建築士事務所協会であった。(隔年で実施主体を担当している。)そのため、当該事業に係る収入および支出はすべて、一般社団法人佐賀県建築士事務所協会にて処理をされており、残額の収益のみ受け入れを行っている。 なお、実施期間に影響はないと考える。	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(2)【公益目的支出計画実施報告書】

【実施事業(継続事業)の状況等】

(3)実施事業資産の状況等

(事業単位ごとに作成してください。)

番号 注	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に取得した 場合の取得価額	前事業年度末日の 帳簿価額	当該事業年度末日の 帳簿価額	使用の状況	
	該当なし	円	円	円	円		

注:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・・a1・など)を記載してください。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

(事業単位ごとに作成してください。)

【実施事業(継続事業)の状況等】

事業番号	事業の内容
継1	地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする事業

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注
受講料	2,167,000円	2,167,000円	建築士及び建築関連人材の教育事業における、講習会事業の受講収入であり、全額実施事業収入である。
委託金収入	3,948,998円	3,948,998円	委託を受けて行う講習会等事業、県下工業高校等設計競技及び講習会、研修会事業の委託金収入であり、全額実施事業収入である。
受取民間助成金	200,000円	200,000円	各地区単位でのイベント活動、講習会に対する助成金であり、全額実施事業収入である。
雑収益	368,560円	368,560円	建築士及び建築関連人材の教育事業における、講習会事業の雑収益であり、全額実施事業収入である。
計	6,684,558円	6,684,558円	

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注
その他	9,824,885円	9,824,885円	異なる費用科目がないため(1)(2)は同額である。
計	9,824,885円	9,824,885円	

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注1
該当なし

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注2
該当なし

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。
また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したものの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

【引当金等の明細】

(1)実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称		目的		事業番号	
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
			目的使用	その他		
0	該当なし		-		-	
	-円	-円	-円	-円	0円	

(2)(1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称		目的			
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
			目的使用	その他		
0	該当なし		-			
	-円	-円	-円	-円	0円	

(3)「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたもの 注

番号	財産の名称		目的		
	期首の価額	当期増加額	当期減少額		期末の価額
			目的使用	その他	
0	該当なし		-		
	-円	-円	-円	-円	0円

注:算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のまま「登録」ボタンをクリックしてください。

報告事項（４）

平成２９年度事業実施計画

建築士の資質の維持・向上に取り組み、建築士会の財政健全化に努め、公共に資する活動を行い、建築士の社会的評価を高めるとともに社会的貢献を進める事業を以下のとおりとする。

事業名

１ 組織に関する事業

（１） 組織の強化に関する事業

- ① 会員増強
- ② 青年建築士、女性建築士の組織の強化
- ③ 賛助会員の拡大

（２） 新公益法人会計基準への適格な対応

（３） 会員相互の親睦推進

２ 建築士制度等に関わる事業

（１） 建築士法改正関連の政省令への対応

（２） 建築士の登録・閲覧等事務の適正、円滑な実施

※日本建築士連合会へ免許証明書作成依頼

※建築行政情報センターへデータ管理委託

（３） 専攻建築士制度の普及・定着化及び社会的活用の推進

（４） 建築士免許証明書等の提示義務化によるカードの作成業務推進

３ 継続能力開発（ＣＰＤ）に関わる事業

（１） 全建築士を対象とした継続能力開発の推進

（２） 行政及び他団体との協力体制の確立

４ 建築士の資質向上

（１） 建築士に課せられる定期講習会の開催

（２） 法制度改正に伴う講習会の開催

（３） 建築士を対象とした技術等講習会、後援会の開催

（４） 建築施工従事者の「監理技術者講習会」開催

（５） 会員の「既存住宅状況調査技術者講習」開催

５ 表彰

（１） 国家褒章、国土交通大臣、知事表彰、連合会表彰

（２） 士会、功労者及び永年会員表彰

６ 広報、情報に関する事業

（１） 連合会、情報ネットワークの活用

インターネットのホームページの更新と情報、広報の提供

（２） 会報誌の発行（ホームページ掲載）

7 会員の活動に関する事業

- (1) 建築士集会への参加
 - ・「全国大会」京都大会 12/8
 - ・「九州ブロック建築士の集い」福岡大会 6/24
- (2) ドライクリーニング工場に対する実態調査への対応
- (3) 青年建築士、女性建築士の事業の推進
- (4) まちづくり情報交流等の推進
- (5) 見学会及び研修会の開催
- (6) 建築士の日「7月1日」行事の推進
- (7) 佐賀の建物研究（価値ある建物の調査の保存と記録）
- (8) 地区事業に対する協賛及び助成
- (9) 建築士賠償責任保険制度のPR
- (10) 建築士工事賠償責任制度のPR
- (11) 住宅瑕疵担保履行制度のPR
- (12) 地域貢献活動センターの事業推進
- (13) 景観整備機構活動の事業推進

8 行政、関係団体との協力事業

- (1) 国及び地方公共団体、関係団体への協力及び事業の受託業務の推進
- (2) 1級・2級・木造建築士試験業務の受託業務
- (3) 違反建築防止週間への協力
- (4) 「佐賀県安全住まいづくりサポートセンター」事業への協力
- (5) 佐賀の木・家・まちづくり協議会への協力
 - ① 住宅月間事業への協力
 - ② 地域住宅事業への協力
 - ③ 県下工業高等学校設計競技の実施
 - ④ 佐賀の木・家・まちづくり賞の実施
- (6) 「佐賀県ヘリテージマネージャー協議会」の運営及び活動推進
- (7) 危機管理対策部会の設置及び運営
- (8) 建築士を目指す高校生を対象としたコンペ「建築甲子園」の参加推進

報告事項(5)

		一般社団法人 佐賀県建築士会	
収 支 予 算 書			
平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで			
			(単位 円)
勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	90,000	90,000	0
受取会費	13,684,000	13,847,200	△ 163,200
事業収益	18,157,933	16,885,163	1,272,770
受取助成金	100,000	100,000	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	126,980	290,480	△ 163,500
経常収益計	32,158,913	31,212,843	946,070
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	4,373,600	4,250,400	123,200
臨時雇賃金	265,000	215,000	50,000
福利厚生費	778,454	705,028	73,426
会議費	53,700	30,000	23,700
旅費交通費	804,500	749,765	54,735
広告宣伝費	49,700	117,300	△ 67,600
通信運搬費	403,841	422,660	△ 18,819
減価償却費	0	0	0
消耗品費	615,844	381,007	234,837
新聞図書費	958,650	779,270	179,380
印刷製本費	368,940	131,040	237,900
リース料	477,634	468,651	8,983
賃借料	596,986	624,254	△ 27,268
保険料	0	0	0
諸謝金	1,400,400	913,500	486,900
接待交際費	191,400	268,400	△ 77,000
租税公課	620,900	603,000	17,900
支払負担金	3,851,400	4,056,720	△ 205,320
支払助成金	4,653,760	4,702,720	△ 48,960
食糧費	136,420	180,796	△ 44,376
委託費	5,565,816	6,230,742	△ 664,926
雑費	1,472,862	695,011	777,851
管理費			
役員報酬	0	0	0
給料手当	1,786,400	1,909,600	△ 123,200
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	317,968	316,766	1,202
会議費	974,168	1,036,208	△ 62,040
旅費交通費	150,520	135,280	15,240
広告宣伝費	20,300	52,700	△ 32,400
通信運搬費	142,837	152,690	△ 9,853
減価償却費	90,000	90,000	0
消耗品費	228,676	155,464	73,212
新聞図書費	0	0	0
印刷製本費	20,000	20,000	0
リース料	195,098	210,561	△ 15,463
賃借料	184,614	197,346	△ 12,732
保険料	15,350	15,350	0
諸謝金	0	0	0

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
接待交際費	65,000	60,000	5,000
租税公課	135,500	39,300	96,200
支払負担金	0	0	0
支払助成金	0	0	0
食糧費	24,000	24,000	0
委託費	0	0	0
雑費	71,478	76,409	△ 4,931
経常費用計	32,061,716	31,016,938	1,044,778
評価損益調整前経常増減額	97,197	195,905	△ 98,708
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
固定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	97,197	195,905	△ 98,708
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	97,197	195,905	△ 98,708
【特記事項】			
1. 共通経費は配賦しています。			

第2号議案

役員改選議決の件

第2号議案

役員改選

役員(理事)の選出(補欠)について

県土整備部建築住宅課施設整備室長 武藤 秀彰

(前県土整備部建築住宅課技術監)

一般社団法人佐賀県建築士会定款第12条第1項に該当

- ・理事及び監事は、理事会の決議を経て別に定める規程により候補者を選出し、当該候補者の中から総会の決議により選任する。

一般社団法人佐賀県建築士会施行規則第8条第1項に該当

- ・理事の数は、会員名簿に記載された住所地により各市町別等に区分し、正会員数の按分に応じて、理事会において決定する。但し、県建築住宅課職員、青年委員長、女性委員長の各1名を理事とする。